あなたへ

わたしたちから伝えたいこと



藤枝市在住。永井三彦

藤枝市地域包括ケア推進課 認知症地域支援推進員

横山麻衣



永井三彦さん 65歳

- 横浜市でSEとして働いていた 57歳の時に若年性認知症(脳血管性)と 診断を受けた。
- 現在は藤枝市の グループホーム (障害福祉サービス) で 暮らしている。
 - →洗濯や買い物など身の回りのことは自分で **1**
- B型就労支援事業所で働いている。

暮らしやすいまちを考える

~認知症の人の視点から~



➡動画で発信!

本人たちが 暮らしの中で感じる バリアについて発信

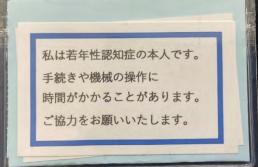
本人が語る「暮らしやすいまちに必要なこと」



- セルフレジなどの機械操作
- 時間や予定の管理の難しさ

ヘルプカード





なるべく迷惑をかけないようにしようと 思っている。(周りは)助けてやりたい、 こうしてやればいいんじゃないかと思う。 特別な人と思われると生活しづらい。 普通の人と同じように接してほしい。 全部が全部できないわけじゃないんだか ら。失敗してもいい。

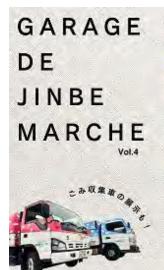


















焼きいも 200本 完売!



ともに過ごし ともに楽しむ







ある日のインスタグラム

JINSOKU_JINBE 投稿



jinsoku_jinbe 藤枝市瀬戸谷



OUA

いいね!41件

jinsoku_jinbe 🌑 じんべえふぁーむ 🐿

昨日は終始みんなで楽しくワイワイ じゃがいも掘りができました! 年齢なども関係なく、色んなお話を 笑いながらいっぱいできて楽しかったです じんそくジンベエは認知症サポーターとして認定 していただき、

認知症の方と一緒に活動をさせていただくことで 色々なことを学ばせていただいております。

素晴らしいなあと思うところは、

みなさん「認知症」をマイナスに捉えず、

前向きに尚且つしっかりその症状と向き合ってい ることです。

しっかり自分の症状を理解していらっしゃいま す。

少し前にやっていた行動を忘れてしまうこともあ るようですが、

昔の思い出話を丁寧に語ってくれました。

これはこのような活動をさせていただけなければ 気づけない事でした。

こちらはお勉強にもなりますし、毎回楽しんでい ただけるので

お互いにいい事に繋がるのではないかと思います



"ために" から "ともに"よりよく、暮らしやすく!